

作業開始前の **3分** **KY**



この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

小田原署管内発生

作業船が沈没、船長が海中で溺死

状況 発生日時 令和3年3月 10時頃 土木工事業

作業船（総トン数5トン未満）に測量士を乗せ海底を測量中、船底が消波ブロックにぶつかり傾いたので最寄りの漁港に避難した。栈橋に係留後、船長（船員に該当しない労働者）が船上で破損状況を確認中、急速に沈み始め、約10秒で沈没した際に、海中に吸い込まれたもの。

※被災者は救命胴衣を着用していた。

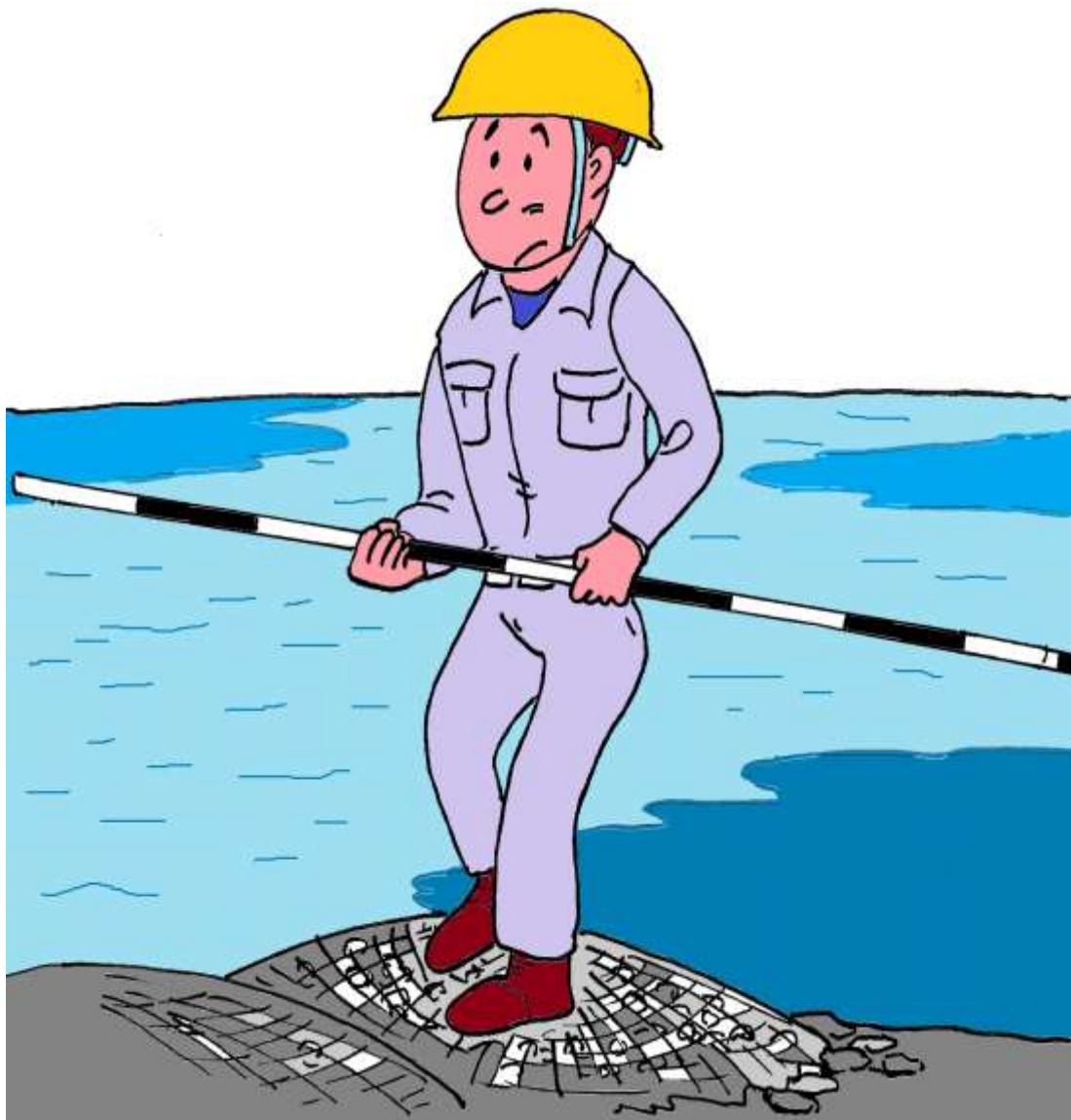


災害のここをチェック

- 1 船上で作業を行う場合において、水中に転落することによりおぼれるおそれのあるときは、救命胴衣を付けさせる等救命のための必要な措置を講じること。
- 2 急激な浸水のおそれのあるときは、着岸させ、浸水の状況を安全な場所で確認し、船揚場等において行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



新人が補助作業中に
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

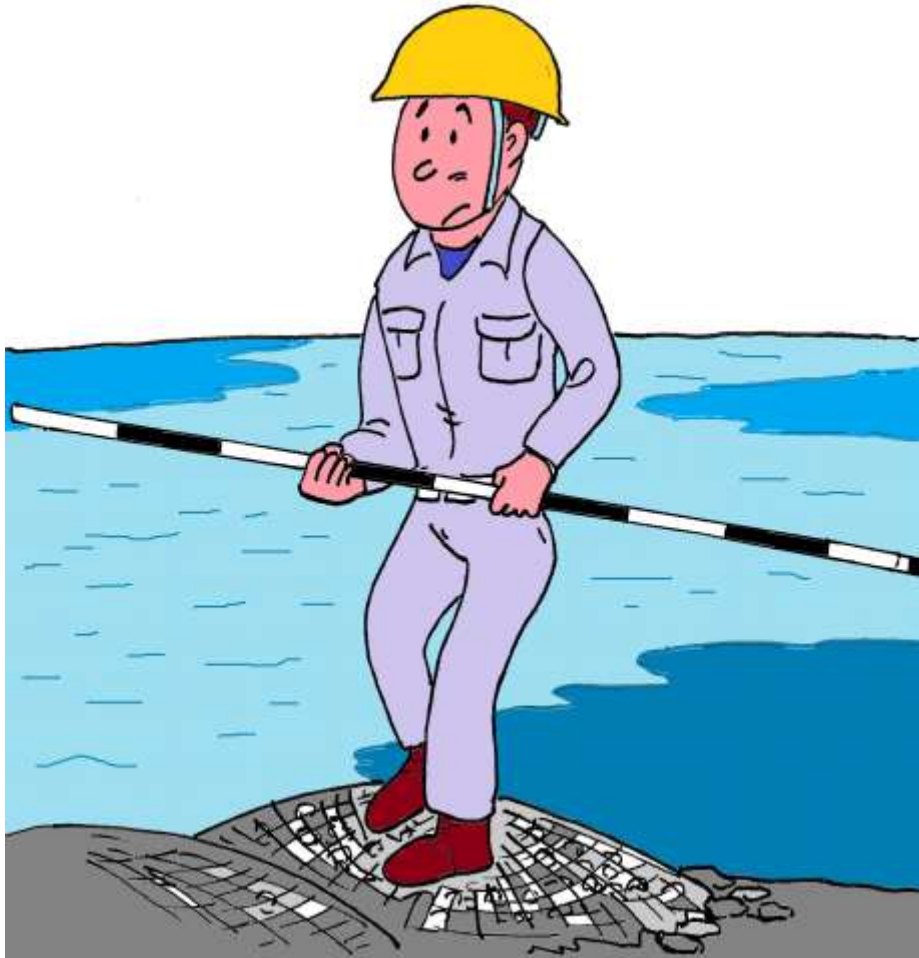
労働災害発生事例

藤沢署管内発生

河川の写真撮影・測量中深みで溺れる

状況 発生日時 令和3年6月 9時頃 土木工事業

河川修繕工事において、水深3.5メートルの川底から水深0.4メートルまで岸に沿って洗堀防止用の捨石を積んでいた。水流接触部分に積んだ捨石入り網袋の列の頂上をロープで連結するため、被災者が捨石の上で作業中、川の深いところで溺れた。（雇入れ30日未満）



災害のここをチェック

1 立ち入り禁止区域を明確に区画すること

河川の深い場所を確認し、おぼれるおそれのある場所の周辺区域で作業するときは、立入区域を設定する等当該危険を防止するための措置を講じ、ライフジャケットの着用、そのほか救命に必要な設備を予め準備すること。

2 雇入れ時等必要な時期に教育を行うこと

雇入れあるいは作業内容の変更、新規入場時等において、当該作業員に対し、危険区域の存在、作業手順に関する事等従事する業務についての必要な事項の教育を行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



大雨警報発令

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

労働災害発生事例

川崎北署管内発生

大雨による増水で流される

状況 発生日時 令和5年8月 13時ごろ 土木工事業

河川の護岸工事における締切工内での河床掘削場所が、水位の急上昇による越水で水没し、作業員ら4名が急流につかりながら退避中に1名が流され、5 km 下流で発見された。発生時刻と同じ頃に大雨警報が発表されていた。一般作業員(一次下請)

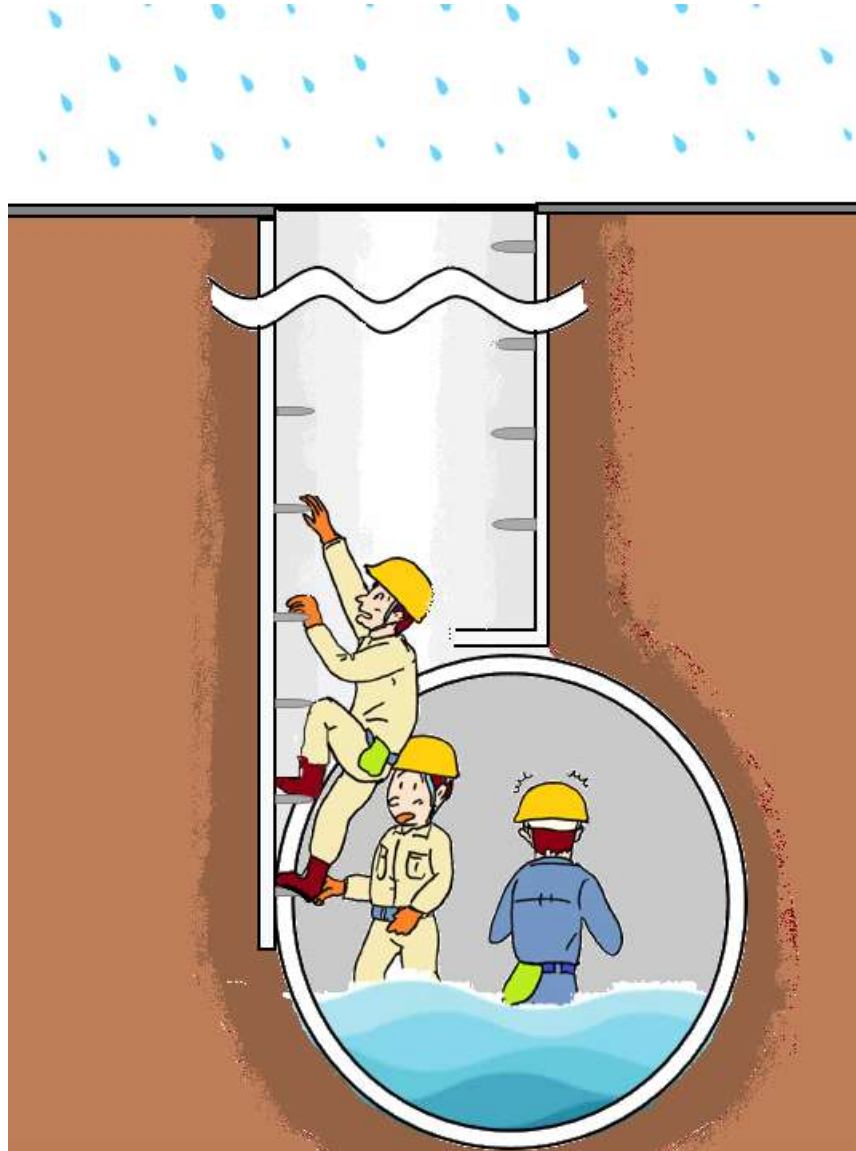


災害のここをチェック

- 1 河川内等での増水の可能性を事前に検討し、増水による危険の判断基準並びに作業打ち切り等の基準を定めることまた、増水時に適切な避難を行うための避難経路等を定め、増水時の避難体制を整備すること 2 元方事業者、関係請負人による緊急時の避難訓練を実施し、緊急時における避難経路等を作業員に周知徹底しておく、緊急時に対処できるようにしておくこと
- 3 増水があった場合の危険を防止するため、増水の程度に応じた適正な作業の方法、手順を決定し、かつ作業体制を整備して適正な作業管理を行うこと
- 4 職長を作業指揮者として、作業方法、手順などを決定し、作業を直接指揮させるとともに、異常時の際の適切な措置を指揮させること

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



管きよ内で作業中
この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

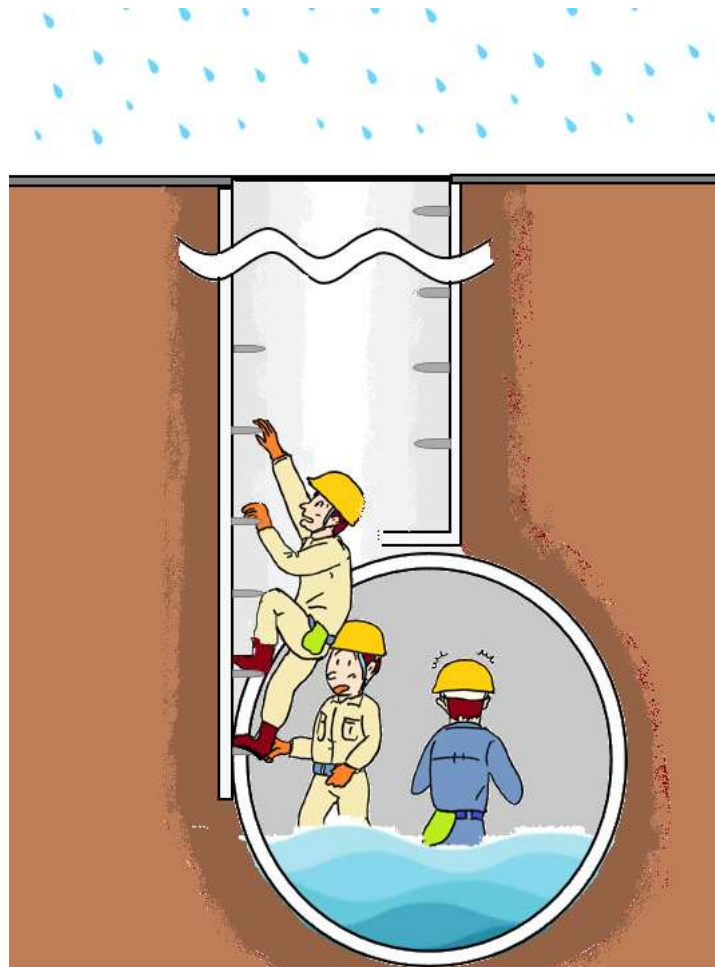
労働災害発生事例

相模原署管内発生

豪雨の増水で流される

状況 発生日時 令和6年9月 16時ごろ 土木工事業

既設下水管の耐震補強工事において、地下約10メートルの管きょ内で7名が作業中、地上監視員1名が降雨の連絡のため入坑して避難を指示したが、急な大雨のため水位が上昇し、8名中2名の避難が間に合わず流され、3日後に下流の川で2名の遺体が発見された。



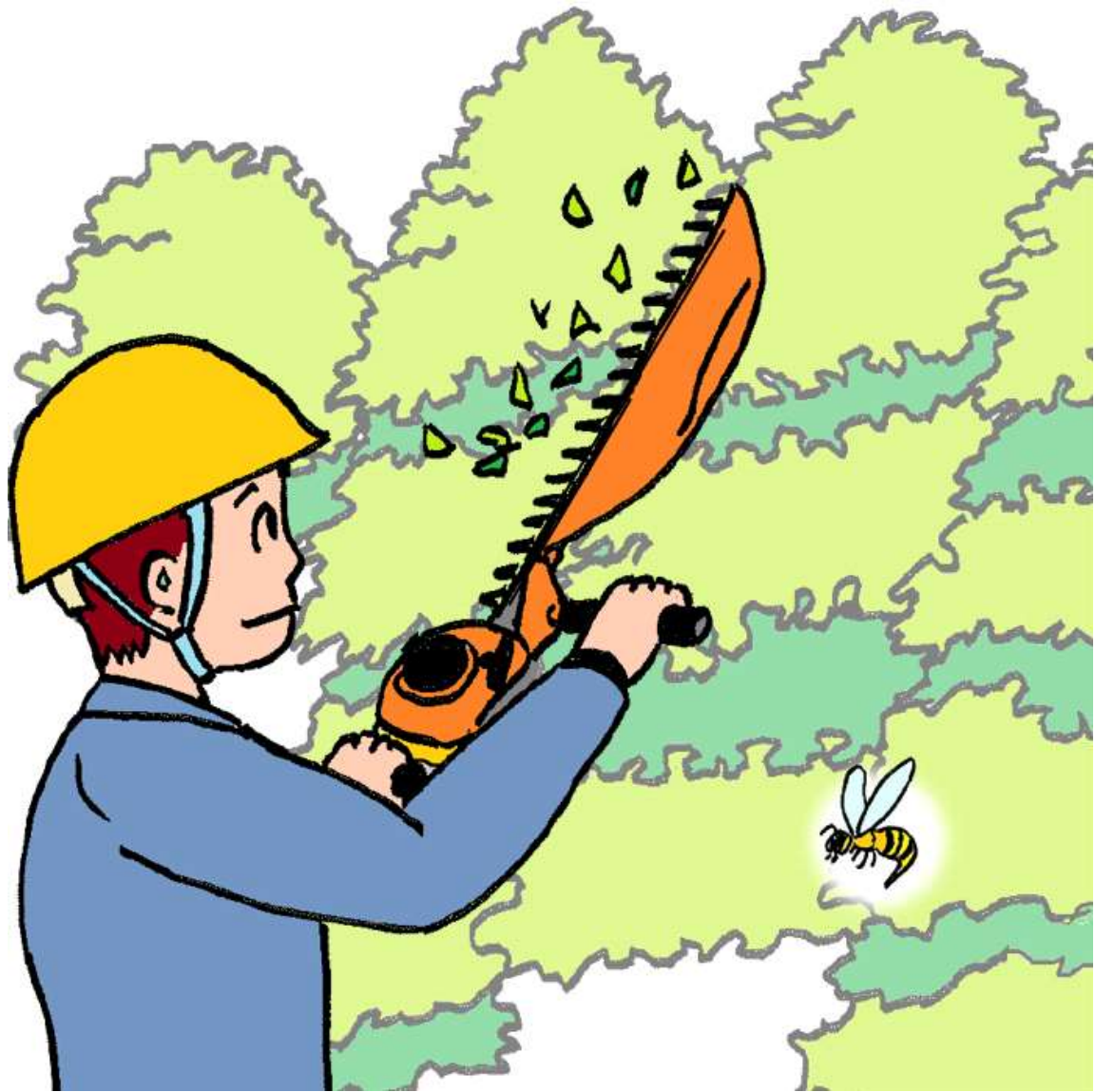
災害のここをチェック

局地的な大雨に対する下水道管渠内工事等安全対策の手引き（平成20年10月）に基づき、

- 1 現場の特性に応じた事前把握
- 2 作業中止基準、再開基準の設定・周知
- 3 迅速に避難するための避難手順の策定、安全器具の配置の対応等及び当該設備の有効状態の維持、避難訓練の実施
- 4 日々の安全管理、危機管理意識の向上のための安全教育等の徹底等の対応を行うこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。

作業開始前の **3分** **KY**



樹木の剪定中

この後、なにが起こった？

私 はこうする！

※正解のヒントは「あなたの現場は大丈夫」に！

あなたの現場は大丈夫？

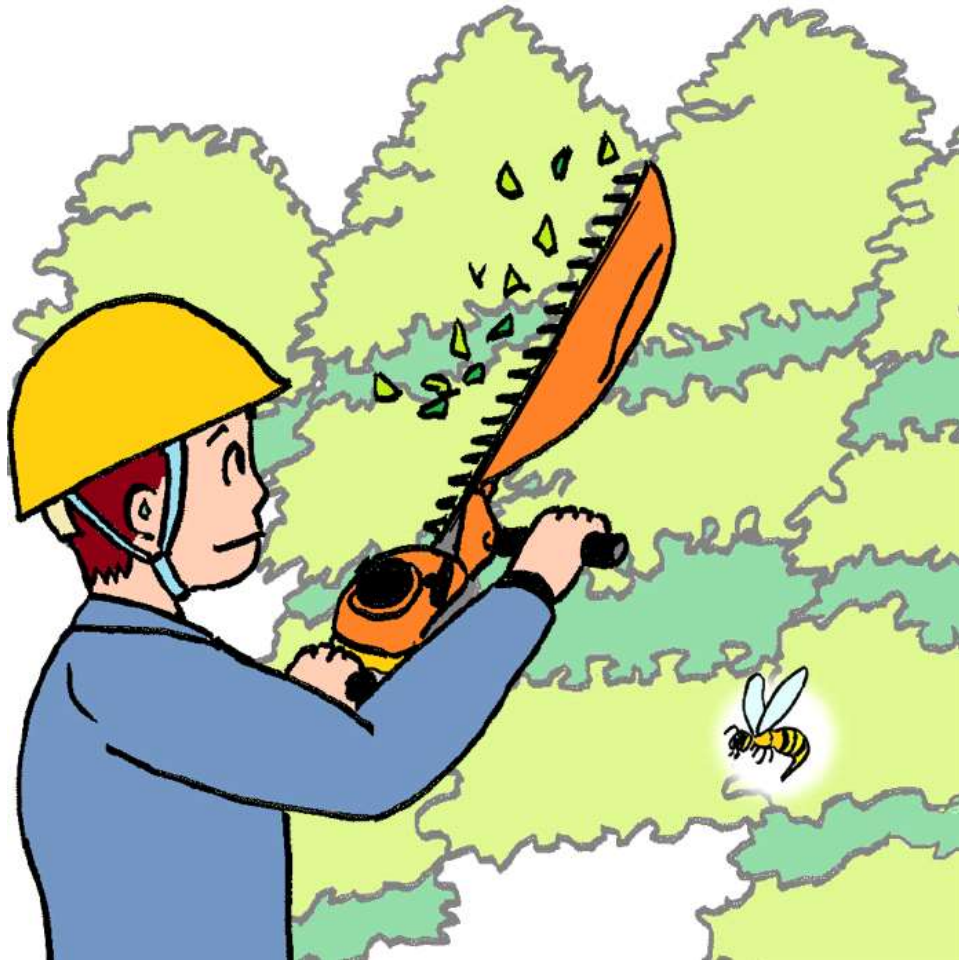
労働災害発生事例

藤沢署管内発生

剪定作業中ハチに刺される

状況 発生日時 令和5年6月 10時ごろ 土木工事業

集合住宅敷地内の植栽剪定及び除草作業中、低木の庭木剪定を行っていたところ、営巣していた蜂に手の甲を刺され、アナフィラキシーショックを発症し入院。2週間後に死亡した。



災害のここをチェック

- 1 蜂に刺されるおそれのある場所で、作業を行うにあたっては、肌を露出しないように心掛け、長袖の作業着を着用し、軍手等をはめること。また、つばの広い帽子等を被り、頭を露出しないこと。
- 2 過去にハチ刺されによって蜂アレルギーの症状があった場合には、当該作業のように蜂に刺される危険がある作業に従事させないこと。
- 3 作業員に対して蜂に刺された時の救急処置、蜂アレルギーの症状等について教育を行うこと。
- 4 虫刺され等への対処のためポイズンリムーバー等を現場に持参するほか、アナフィラキシーショック発症時の緊急治療のため、自己注射製剤（エピペン®等）を持参しておくこと。

注：イラスト・災害のここはチェックは参考です、実際の災害状況とは異なります。